

大樹の礎

Taiju no Ishizue

第27号 2021 3.17

発行者：学校法人 城西 医療 学園

日本医療科学大学
Nihon Institute of Medical Science

〒350-0435
埼玉県入間郡毛呂山町下川原1276
TEL.049-294-9000
URL https://www.nims.ac.jp



2019年4月に開催された求人説明会の様子

2万人に迫る求人数を獲得

令和2年度 就職内定先の都道府県別人数とUターン割合

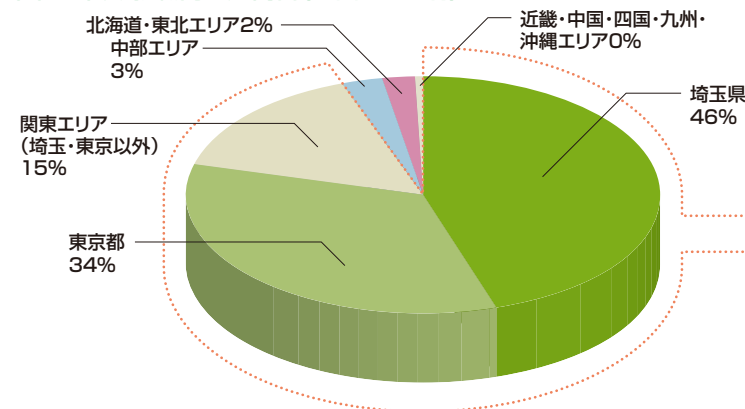
令和3年3月1日現在

	4年生の 在籍人数	内定先 (人数)	Uターン (%)
北海道	1	0	0
青森	1	0	0
岩手	3	1	33.3
宮城	7	0	0
秋田	1	0	0
山形	4	1	25.0
福島	17	3	17.6
埼玉	162	98	41.4
東京	20	72	45.0
千葉	6	5	0
神奈川	2	12	0
群馬	21	8	33.3
栃木	20	2	5.0
茨城	12	6	25.0
新潟	8	1	12.5
山梨	5	0	0
長野	19	5	26.3
静岡	8	1	12.5
長崎	1	0	0
大分	1	0	0
沖縄	1	0	0
合計	320	215	平均30.9

※4年生の在籍人数、内定先がある都道府県のみ表記

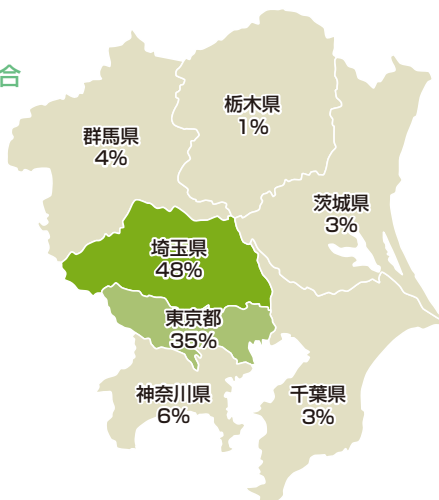
令和2年度 就職内定先割合(全国エリア別)

令和3年2月15日現在



令和2年度 就職内定先割合(関東エリア)

令和3年2月15日現在



Finding Employment

「学生を”完全フォローアップ” 「就活ゼロ宣言!!」を実践

本学では、キャリアコンサルタントの資格を有する専属スタッフが常駐。学生への「完全フォローアップ」により就職や就職活動に対する不安ゼロを目指す「就活ゼロ宣言!!」を実践しています。

本学では、就職支援センターが中心となり、「就職セミナー」や「個別面談」を繰り返しながら学生のフォローアップに努めています。例年、就職率100%を達成しているのは、学生一人ひとりと向き合い、きめ細かなサポートを徹底させてきた効果の現れです。加えて、毎年数多く輩出している卒業生が勤務先で活躍しており、本学への評価が高まっています。

内定先の地域の特徴を見ると、埼玉県が最多となっています。本学では、ボランティア活動などを通じて、本学周辺の地域社会への貢献や交流にも力を注いでいます。その影響もあり、県外出身者の多くが就職先に埼玉県を希望しています。

令和2年度 就職内定状況(月別延べ人数)

令和3年3月1日現在

	~7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
R	2	1	1	5	5	13	6	4	37
PT	0	0	5	15	16	9	2	1	48
OT	0	2	1	2	10	2	1	0	18
N	68	8	5	2	1	0	0	0	84
ME	0	3	3	8	7	8	4	2	35
合計	70	14	15	32	39	32	13	7	222

令和2年度 都道府県別求人実績(病院・施設数、求人数)

令和3年1月31日現在

	病院・施設 (件数)	求人 (人数)	病院・施設 (件数)	求人 (人数)	
北海道	53	489	滋賀	17	91
青森	58	285	京都	36	331
岩手	54	130	大阪	96	410
宮城	63	207	兵庫	74	528
秋田	30	164	奈良	11	15
山形	68	320	和歌山	11	44
福島	105	439	鳥取	9	13
茨城	107	340	島根	13	19
栃木	87	547	岡山	12	164
群馬	123	433	広島	20	48
埼玉	604	2,946	山口	11	76
千葉	374	2,038	徳島	16	26
東京	705	4,447	香川	6	4
神奈川	394	2,641	愛媛	10	97
新潟	38	402	高知	9	11
富山	12	27	福岡	16	264
石川	13	36	佐賀	6	9
福井	9	41	長崎	10	13
山梨	51	105	熊本	12	19
長野	65	223	大分	6	6
岐阜	14	31	宮崎	8	9
静岡	127	657	鹿児島	11	29
愛知	61	148	沖縄	8	15
三重	13	71	合計	3,656	19,408



工藤昌弘就職部長

今年度の就職活動は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けました。こうした状況下において本学には、2万人に迫る求人数が寄せられました。工藤昌弘就職部長は次のように振り返ります。

工藤就職部長 求人説明会の中止によって、病院・施設の採用担当の方々との接点は減少いたしました。採用計画を再検討された病

院・施設があり、採用活動の遅れや、採用人数の減少も若干確認されました。

そのような中でも、オンラインを活用して求人説明会を企画する病院・施設がございました。それはとてもありがたいと、多くの学生が利用していました。

本学においても今年度からは求人検索システム「キャリアタスUC」を新たに導入しました。学生はキャンパスへ足を運ぶ必要がなく、学外からでも本学への求人情報を取得できる環境を整えました。

これらの効果が今年度の就職活動の実績に表れたと感じています。

新設の臨床検査学科について

本学では、2021年度から臨床検査学科を新設します。これについて病院・施設の採用担当の方々からどのような反応があるか、工藤就職部長は次のように話します。

工藤就職部長 病院・施設はもろろんのこと、企業からも期待が感じられます。実際、採用担当の方々は、卒業後の就職先として学生への周知を希望される声を多数いただいています。臨床検査学科の開設をきっかけに本学の認知度が高まれば、他の学科・専攻へも認知が広がり、本学全体で就職活動の活性化につながるのではないかと期待しています。



個別相談では飛沫防止パネル越しに対応

工藤就職部長から卒業生へのメッセージ

就職当初は、上司や先輩、同僚、患者様など出会うのは初対面の方々に、実務においても慣れない点が多いことでしょうか。つらいと感じることがあるかもしれませんが、まずはできることを増やすように心がけてみてください。できることが少しずつ増えていけば、周囲から少しずつ認めてもらえるようになります。それが自信につながり、やりたいことへ、少しずつ近づいていけると思います。社会人として大きく成長し、医療従事者として活躍していくことを心から応援しています。

キャンパスがますます充実します!

臨床検査学科 開設に伴い 5号棟完成

2021年4月の臨床検査学科開設に伴い、新棟として5号棟が完成。検査機器が並び、実習設備などを完備する他、学生同士のコミュニケーションの場としてラウンジを備えています。臨床検査技師を志す新入生の学び舎が整いました。



他棟とデザインが調和した5号棟の外観



臨床検査技師を目指して励む実習室



女子学生に嬉しいパウダーコーナーも完備



清潔感のあるスタイリッシュな内観



学生同士の交流の場としても賑わいそうです



プレオープン時のドーナツは好評

2021年度4月、学生会館『Enjoy! NIMS』で新たにカフェがオープン。主なメニューはドーナツ、カレー、ドリンクで、昼食や休憩にぴったりの場所です。なお、名称は学生からの募集で決まる予定です。

Enjoy! NIMSに カフェ オープン



開放的な空間でリフレッシュに最適



12月より曜日限定でプレオープンした様子



就職実習課は、就職活動や臨床実習に関わる支援業務を行っています。就職支援では、学生個別対応、また、病院施設からの求人受付や本学求人サイト運営も行い就職活動を支援しています。実習支援では、様々な実習地との事前・事後を含めた事務業務全般を行い、学生の皆様が円滑な臨床実習に臨めるよう支援しています。

就職実習課

「国家資格の取得」と「充実した大学生活」の両立を目指し、さまざまな事務局がサポートに努めています。今回は就職実習課をレポートします。

事務局紹介 第6回

2020年度・国際感覚を養った主な交流活動

台湾の中臺科技大学と オンライン交流

双方の学生がオンラインで交流し、お薦めの観光スポットや食べ物をはじめ、今後の海外研修などに向けて英語で情報交換。新型コロナウイルス感染症の対策・影響への質疑応答も交わされました。



台湾との国際交流がオンラインで実現

ベトナムのドンナイ技術大学と オンライン交流

看護を学ぶ双方の学生がオンラインで交流し、新型コロナウイルス感染症による授業や実習への影響、ならびに医療従事者になる上での意識の変化について意見交換しました。



オンライン交流で実習の様子を紹介

国際交流研究センター 特別対談

アメリカ、カナダ、オーストラリア出身の外部講師3名をお招きし、天野准教授との対談を実施。学生も参加し、各国の医療保険制度や新型コロナウイルス感染症への対応などを学びました。



対談の撮影動画は大学のホームページで公開

2020年度・主な学内外活動

学生による消防用設備など自主点検を実施

機能別消防団員・分団制度に基づき、本学の学生が毛呂山消防団より辞令交付を受け、訓練として本学キャンパス内にて消防用設備など自主点検を実施しました。地域防災力に対する知識・技術の習得をはじめ、地域社会の一員としての意識の向上など、社会貢献活動の一環として今後もこのような取り組みに力を入れていきます。



消防用設備など自主点検の様子



辞令交付で防災意識を高めた学生たち

日本作業療法士協会の中村春基会長による特別講演

中村春基会長をお招きし、「日本作業療法士協会の役割」や「国内外の作業療法士の現状」などについて貴重なお話をいただきました。作業療法専攻の参加学生からは、「実際に医療現場に立っている方のお話を聞くことができ、とても有意義な時間になった」などの声が寄せられ、大いに励みになったようです。



中村春基会長へ直接質問できる場面も



日本作業療法士協会と本学学生は毎年交流



支援物資の中には正月気分を感じさせる物も



多くの学生が集まった支援物資配布会場

年末年始に帰省を自粛する学生が多いとの学内調査結果を受け、年末に一人暮らしの学生約600名を対象として支援物資を配布しました。学生からは「年末年始にお店などが閉まってしまふので不安があったが、今回の支援で気持ち少し楽になりました」などの喜びの声も寄せられました。今後も学生のサポートに努めていきます。

年末年始の 学生支援実施

年末年始に帰省を自粛する学生が多いとの学内調査結果を受け、年末に一人暮らしの学生約600名を対象として支援物資を配布しました。学生からは「年末年始にお店などが閉まってしまふので不安があったが、今回の支援で気持ち少し楽になりました」などの喜びの声も寄せられました。今後も学生のサポートに努めていきます。